

平成29年6月 定例教育委員会

日 時 平成29年6月29日(木)

16時00分～

場 所 市役所 11階 研修室

出席者

(教育委員)

西本教育長 久田委員 深町委員 合田委員 内海委員

(事務局)

池田教育次長 中原教育次長兼学校教育課長 友永総合教育センター長兼総合教育センター課長 小田副理事兼社会教育課長 吉田総務課長 吉富学校保健課長 前川図書館長 白濱教育センター長 森寄青少年教育センター所長 吉住公民館政策課長 鶴田スポーツ振興課長 徳永総務課庶務係主査

欠席者

なし

傍聴者 0名

内 容

(1)教育長報告

(2)平成29年4月分議事録の確認

(3)議 題

① 佐世保市公民館運営審議会委員の委嘱の件

(4)協議事項

なし

(5)報告事項

- ① 「心の状況調査」実施報告について
- ② 旧野崎中学校施設の活用について
- ③ 平成29年度佐世保市中学校体育大会の結果について
- ④ 佐世保市少年の主張大会の開催について
- ⑤ 佐世保市PTA研修会の開催について
- ⑥ シャガール展の開催について
- ⑦ 第1回佐世保市「図書館を使った調べる学習コンクール」の開催について
- ⑧ 夏休み子ども落語会の開催について

(6)その他

①次回開催予定

◆ 教育長報告

- 5月27日 佐世保市PTA連合会懇親会
- 5月28日 広田小学校運動会観覧
- 5月29日 文教厚生委員会研究会
明るい社会づくり運動推進協議会懇親会
- 5月30日 県議会議長・県知事要望
- 5月31日 猪調小学校訪問
- 6月1日 大久保小学校いのちを見つめる集会出席
いのちを見つめる日記者会見
- 6月2日 小佐世保小学校訪問
- 6月4日 子ども育成連絡協議会定期総会
- 6月5日 定例校長研修会
- 6月6日 金比良小学校訪問
- 6月7日 江迎小学校訪問
- 6月9日 日宇小学校訪問
- 6月10日 中学校体育大会開会式出席
- 6月13日 文部科学省訪問
- 6月15日 社会教育委員の会
- 6月16日 6月定例市議会開会
- 6月20日 米海軍佐世保基地司令官訪問
- 6月25日 いのちを見つめる講演会
- 6月28日 6月定例市議会文教厚生委員会

【西本教育長】

それでは、お集まりでございますので、6月の定例教育委員会を開催したいと思いません。

6月定例会も火曜日に一般質問が終わり、昨日、常任委員会が開催され、議案の一つでありました小学校・中学校条例の一部改正ということで、義務教育学校を条例化するという議案の説明が終わりました。

やりとりの中でありましたのは、義務教育学校となって何が変わるのかということが皆さんの質問に多くにございましたので、そこは丁寧に説明を申し上げました。今までも小・中学校として一体となった形態でしたということを説明し、ある委員さんからは、卒業式があって新しい気持ちで中学生になるということが大事だと。それもごもつともですという話をして、ただ、黒島小・中学校も、浅子小・中学校も以前から同じ校舎の中で今やっていますので、物理的にそういうところでは抵抗なく受け入れていただけるとは思いますが、こちらの市街の学校となるとそういうわけにはいかないかもしれませんねという話をちょっとさせていただいて、ご理解をいただきました。

それからもう一つ、包括外部監査から出していただいておりますいじめ問題とセクハラ・パワハラ問題もご説明し、措置状況の内容を一つずつ丁寧に説明しましたら、質疑なく終了したところです。これで6月定例会は来週の本会議でもって終わります。この間、教育委員の皆様におかれましては義務教育学校の条例化、それから、包括外部監査に係る一連の作業と国の法律の改正に伴ういじめ問題の基本方針等の改正につきまし

てご協力いただきまして、ほんとうにありがとうございました。心から御礼申し上げます。

それでは、早速でございますが、2番目の議事録の確認をさせていただきたいと思えます。

【徳永総務課庶務係主査】

事前に教育委員の皆様にはメールでご確認いただき、ご意見を伺ったところです。本日までに若干の文言修正を賜っておりますが、それ以外にご意見がないようでしたらご承認いただきたいと思います。

【西本教育長】

もう既に議事録のほうはお届けしてあるかと思いますが、内容についてご質疑等ございますでしょうか。

【全委員】

ありません。

【西本教育長】

では、そのように取り計らいたと思います。

それでは、3番目の議題です。本件は1件ございまして、公民館運営審議会委員の委嘱の件ということになっています。事務局のほうからご説明をお願いしたいと思います。

【吉住公民館政策課長】

佐世保市公民館運営審議会委員の委嘱の件についてご説明いたします。

資料は1枚目になります。右肩に議題①と書いてある資料です。

1枚目をごらんください。

今回は、2番目にあります提案理由のとおり、人事異動などによる前任者の辞任に伴いまして、後任の委員を選任するものでございます。

この時期に変更いたしますのは、学校などの年度当初の人事異動等によるもののほか、この時期に役員改選や総会を行っている団体もございまして、各団体の新体制への移行を受けて、変更を行うものでございます。

なお、前任者につきましては、提案理由の下のほうに記載しております。

それでは、1の候補者でございますけれども、学校教育関係者2名、社会教育関係者2名を候補者として提案させていただきます。

まず、学校教育の関係者ですが、迎和人様は小学校長会から推薦をいただいております。小学校長会事務局長で、三川内小学校の校長であります。役員改選による前委員湯村様のご後任であります。

それから、山口政則様は中学校長会から推薦をいただいております。中学校長会副会

長で、広田中学校の校長先生でいらっしゃいます。役員改選による前委員、松野様のご後任です。

続いて、社会教育の関係者です。笹口正輝様は佐世保市PTA連合会から推薦を受けておられます。同連合会の副会長でいらっしゃいます。役員改選等による前委員、永田様のご後任です。

続きまして、柴田和夫様は佐世保市生涯学習推進協議会から推薦を受けられております。同協議会の会員でいらっしゃいます。役員改選による前委員、林様のご後任です。

なお、新名簿につきましては次のページに案として掲載しておりますのでこちらのほうをごらんいただければと思います。

続きまして、3の委嘱期間ですが、任期満了に伴うものではないため今回の任期は前任者の在任期間となりますので、本日ご承認いただければ、本日、平成29年6月29日より、平成30年8月19日までとなります。

以上でございます。ご承認賜りますようよろしくお願いいたします。

【西本教育長】

ただいま事務局から説明がありました公民館運営審議会委員の委嘱の件でございますけれども、内容についてご質疑等ございますでしょうか。

【深町委員】

この公民館運営審議会は年に何回ぐらい開催されているんですか。

【吉住公民館政策課長】

2回を予定しております。

【西本教育長】

ほかにもございますでしょうか。よろしゅうございますか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

それでは、委嘱の件につきましては原案のとおりということで取り計らいたいと思います。ありがとうございました。

それでは、協議事項は今回ございませんで、(5)の報告事項ということになっております。

それでは、まず①の「心の状況調査」実施報告について、事務局のほうからご説明をお願いいたします。

【中原学校教育課長】

当日配付資料のほうをごらんいただければと思います。

当日配付資料の表紙をめくっていただきまして、1ページからになります。が、「心の状況調査」を5月に各学校で実施いたしました。その佐世保市としての結果が出ましたので、ここでご報告いたします。

概要といたしまして4ページをお願いいたします。

4ページにそれぞれ各項目がありまして、三つ目に第3カテゴリーと書いてございますが、この第3カテゴリーの中で、④と書いてあります「他者からの評価」が、一番右のスコアを見ますと51.7となっております。全国が50でありますので、こちらは高くなっています。

さらに下っていただきまして、下から4段目、ひし形マークの「いじめのサイン」が48.7ですから、これが低くなっています。次のひし形の「対人ストレス」、こちらも49.2ですから低いです。

その下の⑩の「生活習慣」51.1、その下の⑪「学習習慣」が51.0という結果になっております。

下にグラフがありますので、そのでこぼこによってもどこが高い、どこが低いかがわかりになるかと思えます。

これらを受けまして、文章としてまとめましたのが3ページになります。

3ページの中ほどちょっと上に濃く書いておりまして、10番に平成29年度佐世保市「心の状況調査」考察と書いておりますが、最初の経年比較のところでは、

特徴的なのが、2行目の後半から、「昨年度小学校6年生だった子どもたちの肯定値が中学校1年生となってから上昇していることは、中学校生活にスムーズに移行したことを裏付けている」ということで、経年で見ると、小学校6年生だったころは49.9という数字だったのですが、中学校1年生になった5月に実施したら51.0と1.1ポイント上昇しております。

よく、中1ギャップと言うのですが、佐世保市の場合は、この「心の状況調査」から見れば、中1ギャップというのは当てはまらない、むしろよくなっていることが特徴的なことだと思えます。

続いて、「いじめのサイン」と書いているところですが、昨年度よりも「いじめのサイン」の肯定値がやや減少いたしました。「対人ストレス」の肯定値は昨年度と同数値でありました。しかし、先ほども申し上げましたが、両項目とも全国平均より低い数値であり、友達関係づくりなど、改善のための工夫を考えて実践していくことが大切であると思っております。

この部分の対応ですけれども、次に書いておりますが、授業場面では、明確な目的を持った交流学习、ペア学習やグループ学習などを積極的に取り入れることで、子供たちの良好な人間関係づくりにつながるようにしたいと思っております。

続いて、構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルトレーニングを意図的、計画的に行うことで、積極的な仲間づくりや学級づくりにつなげるようにしていきたい

と思っております。

最後に、一人ぼっちの子供がいないか等の観察を欠かさずに行い、友達についての悩みがないか、面談やアンケート結果を定期的の実施する、このようなことを学校のほうでも引き続きお願いいたしますということを校長研修会、副校長・教頭研修会で申し上げたいと思います。

それから、佐世保市がこの「いじめのサイン」や「対人ストレス」が低いということは、50より高い自治体もあるわけでありますので、今、東京書籍のほうに高い自治体を紹介してもらえませんかと問い合わせているんですけども、その高い自治体で、できれば佐世保市と同人口規模くらいのところがどんな取り組みをやっているのかを学びたいと思います。お金がかからないものは即実践したいと思いますし、お金がかかるものは、来年度の予算要求につなげていきたいと思っております。

「心の状況調査」は以上でございます。

【西本教育長】

当日配付ですので、ちょっと中身を見る時間が限られるかと思いますが、例えば、12ページに中学校1年生のグラフがあります。まあまあいい形をしている感じですが、4ページの中学校3年生になると少し縮まってくるので、そこら辺の分析の必要があるのかなという感じがしています。

それから、今ありましたように、「いじめのサイン」が全体的に低いというのを聞いて、対応の話もありましたが非常に気になるところでして、その原因を私もちょっと分析する必要があると思っております。

委員のほうから何かご質疑・ご質問等がありますでしょうか。

【久田委員】

このデータそのものは、もうオープンにされていると受けとめていいですか。

【中原学校教育課長】

ポータルサイトに掲載いたします。

【西本教育長】

小学校4年生が気になります。

【深町委員】

4年生は私も気になって。やっぱり一番難しい年齢なんですかね、4年生というのは。ひどくこう落ち込んでいる。前より落ち込んでいるところも結構多いし。

【西本教育長】

2,000名いるわけなので、極端によい学校や悪い学校ということで動く数字ではな

いんでしょうね。

【深町委員】

確かに、難しい年齢ではありますよね、3年生までと比べると。

【西本教育長】

毎年こういう結果なんですかね。例えば今の5年生も。

【中原学校教育課長】

今の5年生なんですけど、3年前、2年生のときは50にほぼ近い49.9だったんです。3年生になったら48.9ということで1ポイント下がって、今回49.4ですから、3年生のときよりも0.5ポイント上がっています。

【合田委員】

上がっているんですね。

【中原学校教育課長】

上がってはいるんですけども、学級集団で見ますので、クラスがえがあったりとか、担任がかわったりとか、そういうことでそれぞれの集団が変わってきて、それが積み重なって佐世保市全体として見たらこのような結果ですので、当然、市全体として見る必要もありますが、やはり各学校でしっかりどういう集団になってきているのかとか、一人一人も見れますので、この子がどう変わってきているのか、そこをしっかりと見ていくために活用するのが一番いいと思っています。

【深町委員】

確かに親としても、3年生ぐらいまではまだ小さいからっていうのがありますけれども、4年生ぐらいになるとちょっと成長したかなということで、親の目が離れたり、手が離れたりする部分がありますよね。ちょうど九つ、十というふうに「つ」が取れる時期でもあるし。

【合田委員】

自我もどんどん芽生えますからね。

【深町委員】

そして、5年生になれば少しまた落ちつくのかなというのもあって、一番やはり難しいのは4年生なのかもしれません。

【久田委員】

ところが、これは全国と比べている同じ4年生で出ている分で、学年の発達によって4年生が落ちているという話ではなくて、ほかのところの4年生と比べて落ちているという話ですからね。だから、この学年が持っている特有のちょっとした部分というのがあって、これからも少しずつよくなってほしいですけど、この部分を持ちながら動いていく。だから、中原次長が言われたように、学校への経年を見ていくという指導というのが必要になってくるのではないのでしょうかね。

【深町委員】

そうですね。またこれが来年どうなるかですね。

【合田委員】

確かにそうですね。

【西本教育長】

中学校1年生とかはいい結果が出ていますよね。

【合田委員】

私は、自分の娘が中学校に入って今2年生ですが、小学校には戻りたくないって言うんですよね。中学校は毎日楽しくてしょうがないって、周りの子たちも言うんですよ。私は教育委員になって5年目ですけど、何か中1ギャップの解消に向けて佐世保市として取り組まれたことが先生方の中でおありですか。すごく中学校がいいと皆さんがおっしゃいます。

【中原学校教育課長】

小中一貫教育を進めているというのがありますし、久田委員にはよく学校訪問でおっしゃっていただいているのですが、小学校と中学校の連携を深めるということで、それが定着してきていると私は評価しております。

【合田委員】

楽しいって言いますもんね。なるほど。

【西本教育長】

学習習慣も不思議といい数字が出ているので。

【内海委員】

学力の向上につながるような数字になっています。

【深町委員】

それが一番問題だと思います。

【合田委員】

中3になってがくっと学習習慣が小さくなっているのがね。本人たちの意識が厳しくなったからこうなっているのか、何でしょうね。ちょっとそこが不安材料ではありますけど。

この個人のデータは私たち2者面談とかで見めるのですが、保護者に向けて、各学校のこのデータのチャートは出されるところはないですよ。学校のホームページとかで、実際にどのようにされているんですか。例えば、私が祇園のこれを見たら、ここが悪いから保護者もここをちょっと考えないといけないと思えるような気がしますけど、そういえば学校で出してあるのを見たことないなと思って。出せないものなんですか。

【中原学校教育課長】

各学校のホームページにアップをすると、それぞれ学校ごとの違いがありますので、そこは難しいのかなと思うんですが、校長の裁量で、学年集団の傾向を保護者の方にお知らせするのは可能だと思います。

【合田委員】

ぜひ伝えていただきたい気がします。なかなかそれは今までないですもんね。そういえば、学校のi-checkのこのようなものは今まで聞いたことがないなと。保護者の立場ですね。ありがとうございます。

【西本教育長】

ほかにございませんでしょうか。よろしゅうございますか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

それでは、一つ目を終わりました、二つ目の旧野崎中学校施設の活用についてという報告に移りたいと思います。

【吉田総務課長】

それでは、事前に配付をしておりました報告資料の1ページをお開きください。

旧野崎中学校施設の利用についてという表題で記載をしております。

内容につきましては、平成28年3月31日をもって廃校となりました旧野崎中学校の体育館と運動場を、「俵ヶ浦半島開発協議会」と申しまして、地元の振興のために立ち上がった任意の団体でございますが、そちらのほうに無償で貸し付けを行う手続を行

ったというご報告でございます。

まず、ここには記載をしておりますが、こういう流れになった経緯を申し上げますと、平成27年度末に閉校になった後に、旧野崎中学校が高台にありまして、台風が来たときの避難所という位置づけになっておりました。九十九地区公民館が下の低いところにあるというところもあって旧野崎中学校が避難所でしたが、閉校になりましたら当然ながら電気もガスも切っている、使えないという状況があって、地元から声が上がったというのが最初でございます。

その次に、スクールバスの運用に関して、地元のほうとどう運行しようかという協議をしておりましたところ、そもそもスクールバスをするためには子ども会のような組織が必要だろうと。通常、小学校区で子ども会をつくるのですが、実は放課後の見回りもやりたいんだというご意見、さらには、将来的には放課後子ども教室のようなものを立ち上げていきたいという地元からのご意見がございました。それらの検討を地元のほうでなされた結果、まだ正式な放課後子ども教室の立ち上げ申請は出ておりませんが、放課後子ども教室の立ち上げという形になりました。その事業の実施主体が、こちらの書いております俵ヶ浦半島開発協議会の中にありますチーム学校で、それが主体となって行うということでございました。

そういうことで、放課後子ども教室の主たる展開場所、また、当面は地域住民の方による社会体育の利用という教育目的であれば無償で貸せるだろうと判断をいたしまして、左下のほうにございます運動場と体育館の貸し付けを行うものでございます。

ただし、まだ組織が走り始めたばかりで、今後形態が変わってくる可能性もございませんので、まずは使用期間、貸し付けの期間は6月12日から来年の3月31日までとして、相手方とまた協議をして、今後の検討を行っていきたいと考えています。

なお、右下のほうに教育委員会維持管理経費ということで、トータル90万ほど記載をしておりますが、施設があることで毎年90万程度は今後も経費が発生してくると考えておるところでございます。

説明は以上でございます。

【西本教育長】

ただいまの説明について何かご質疑等ございますでしょうか。

私から。経費の3年ごとの建物定期点検、初年度はこれがかかるかもしれませんが、来年は落ちるんでしょう。

【吉田総務課長】

説明不足で、申し訳ありません。もう一つ申しますと、電気料を15万としておりますのが、実は今のままで40万か50万ぐらいかかります。大きい施設ですから、高圧受電設備での契約ですので、そこを分岐して低圧に切りかえる工事を今からするようになっています。それをしたら15万になります。

【内海委員】

使わないですからね。体育館の部分だけでしょう。

【吉田総務課長】

建物の定期点検のほうは、教育長から今ご意見いただいたとおり、3年に1回必要になってきます。

【久田委員】

庵浦小学校と俵浦小学校も閉校して施設だけが残っているんですが、あそこはもう完全に閉じている状態ですか。お金がかかっているのか、かかっていないのか、関連してお尋ねしたいのですが。

【吉田総務課長】

建物は完全に閉鎖をしております。金額としては、建物がある以上、保険などがかかり続けます。それ以外に、今、予算化はしておりませんが、運動場の草刈りなどをどうしていくかということが課題になっております。耐震化した建物でございますので、有効に活用する方策はないかということで、企画のほうが主に音頭をとって、俵ヶ浦半島全体の振興ということで考えていただいていると思います。

以上です。

【西本教育長】

よろしゅうございますか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

では次の報告に移りたいと思います。

平成29年度佐世保市中学校体育大会の結果についてということでございます。

【吉富学校保健課長】

当日配付資料の、先ほどのアンケートの結果の15から16ページになります。

平成29年度佐世保市中学校体育大会を、去る6月10日、11日、12日の3日間、天候にも恵まれまして開催されました。委員の皆様におかれましては、開会式のご出席ありがとうございました。なお、水泳競技は6月16日に開催されまして、大きな事故もなく無事終了いたしました。

お手元の資料は、団体の部と個人の部の成績一覧表でございます。

今後の予定でございますが、7月22、23、24日の3日間、長崎県の中学校総合

体育大会が開催されまして、本市においては、バスケットボール、ハンドボール、軟式野球、サッカー、バドミントン、テニスの6競技が実施されます。この結果につきましては、次回の教育委員会でお話ししたいと考えています。

以上でございます。よろしく申し上げます。

【西本教育長】

ただいまのご説明に何かご質疑等ございますか。

開会式も無事終わっています。お疲れさまでございました。ありがとうございました。よろしいですか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

それでは、次の報告にまいりたいと思います。

④佐世保市少年の主張大会の開催についてご説明をお願いいたします。

【小田社会教育課長】

恐れ入ります、社会教育課の報告案件が④⑤⑥と三つ続いております。それから、⑤につきましては、既に終わったPTA研修会の分でございますので、含めて、三つ続けて報告をさせていただければと思います。

【西本教育長】

はい、申し上げます。

【小田社会教育課長】

ありがとうございます。

それでは、事前配付資料の2ページ、右上に報告事項④となっている分をごらんください。

今年度も「佐世保市少年の主張大会」を、7月15日土曜日、12時から開催いたします。昨年度から、市子連賞——子ども会連合会の賞も一つ追加になっておりますけれども、市内、これは北中、聖和中を含めた28校から1名ずつ代表者を募りまして、発表いただくようにいたしております。昨年度の最優秀者の方につきましては、残念ながら九州大会、全国大会まで上がることができませんでしたが、過去には全国大会で審査員賞、特別賞の経験もございます。毎年、佐世保市の優秀な生徒たちが出てきておりますので、ぜひご観覧いただければと思います。よろしくようお願いいたします。

続きまして、4ページをごらんください。報告事項⑤ということで、PTA研修会でございます。こちらは6月25日ということで、先日、全委員様にご出席賜りました。

ほんとうにありがとうございました。おかげをもちまして、この研修会につきましては、PTAの会長を除く役員さん、会員さんの方々に呼びかけた、会長以外の方々をメインとした研修会でしたけれども、好評を博しました。ほんとうにありがとうございました。

それから、次の5ページ、6ページのほうが報告事項⑥でございます。いよいよ、シヤガール展が7月15日から開催ということで、準備が着々と進んでおります。先週、6月19日からテレビCMが開始されております。NBCが実行委員会に入っておりますので、NBC放送でテレビのCMが始まっております。279点を展示する予定で準備をいたしております。次の6ページでございますけれども、この開催中にイベントが多数ございます。同じ教育委員会の中の図書館にもご協力をいただいて、連携事業をやっております。

中学生に関しましては、ポスターには400円という表示がありますが、佐世保市内の中学生に関しては別途無料にするような措置を取るよう準備をいたしているところでございます。

以上、こちらは7月15日から開催でございますので、ぜひご観覧いただければということでご案内申し上げます。

以上、社会教育課から3点の報告事項でございます。

【久田委員】

④の少年の主張大会の件は、昨年度も指摘したと思いますが、6番目の大会参集者というところは、各地区青少年育成会関係者というのがトップにきて、その2行目にまた青少年育成関係者となっているんですね。どのような違いがあるのかとお尋ねをして、これは同じだということだったのに、それがまたそのままになっています。もう少しきちんと意識してもらわないと。同じことを同じようにミスを重ねるというのは伝わっていないということかと思えます。そこのところはきちんと受けとめていただきたいと思えます。

【小田社会教育課長】

はい。

【久田委員】

もう一つ、その他一般市民という言い方は一般市民ではないでしょうか。「その他」があえて要るのかどうかということも意識していただかないといけないかなと。もうこれが出ているのであれば、次年度は絶対こういうことにならないように、出ていないのであれば修正してほしいと思えます。

以上です。

【小田社会教育課長】

ご指導ありがとうございます。

【深町委員】

シャガール展についてですけれども、たしか以前も企画展が始まる前に、美術館の臨時休館というのがあって、後から承認をしてくださいという連絡が来たと思うのですが、今年はシャガール展に関しての臨時休館は考えていらっしゃるんですか。

【小田社会教育課長】

開館準備のための臨時休館を設定しないといけません。直前の1週間の中で行わせていただきます。それから、直後、今度撤収の分でも臨時休館を予定いたします。

逆に開会中は、毎週火曜日が休館日ですが、これをあけるようにいたしますので、臨時休館についてのご承認をいただく準備をしないといけません。

【深町委員】

わかりました。

【西本教育長】

ほかにありますか。

私から。シャガール展ですけれども、学校から引率して見に行くことはあるんですか。

【小田社会教育課長】

現段階で、いわゆる計画的な誘導というところまでは至っておりません。

【深町委員】

以前、山澄中学校が遠足も兼ねて、それを見てということ計画されていたんですけど、結局それはだめになったんですね。ちょうどあれは時期的に4月からだったので企画されたことで、そういう例はありましたけど、これはちょうど夏休みの期間なので、難しいとは思いますが。

【合田委員】

そうそう。ゴールデンウィークあたりでしたね。フェルメールのときですね。

【深町委員】

ほんとうは一緒に見に行ったらいいんでしょうけど。

【合田委員】

ほんとうにそう。親が行かないところも多いしね。

【西本教育長】

昔、私たちが小学生のころは連れられていきましたね。

【深町委員】

何か来たときには行きましたね。めったに来ないからって。

【合田委員】

そうですね、行ってました。

【西本教育長】

美術館がなかったころは中央公民館に来ていたので。

【深町委員】

ぜひね。

【合田委員】

美術館も、見方とか、マナーとかあるでしょう。

【西本教育長】

ほかにありますか。

【全委員】

ありません。

【西本教育長】

なければ、次の報告に行きたいと思います。⑦⑧はいずれも図書館でしたね。図書館のほうからよろしく願いいたします。

【前川図書館長】

では、事前配付をしておりました報告⑦ということで、7ページです。

第1回「図書館を使った調べる学習コンクール」についてということで、これにつきましては、今年の3月に当コンクールを考えていますというご報告を差し上げていましたので、概要のところはちょっと飛ばさせていただきますが、そのときにモデル校への講座とか、市民向けの講座をしますよとまでご報告を差し上げていました。まず、モデル校という名前を変えましたが、重点支援校が決まっております。鹿町小学校、三川内小学校、赤崎小学校の3校で支援を行っております。

各学校にA、Bと講座をしておりますが、Aのほうはまず図書館から出向いて、出前で基礎講座を行います。Bのほうは、図書館から学校にバスで迎えに行つて、図書館に

子供たちに来てもらって図書館の本を実際に使った実践講座ということで、A、Bという組み立てをしております、既に開始しております。新聞等でも報道いただきましたが、鹿町小では6月20日にA講座をして、昨日、28日に図書館に来ていただきました。

三川内小学校につきましては、6月22日に出向いて、明日、図書館に来ていただきます。

赤崎小学校は、6月23日に行きまして、今度、来月の5日に来ていただく予定です。

それと、この3校以外の児童についても、7月16日と17日に低学年向けと中高年向けということで、7月16日、17日に開講します。次のページにチラシのコピーがあって、ほんとうは両面あるのですが、これを市内の小学校全校の児童に行き渡るように配布しております。

続きまして、報告⑧ですが、本日お配りしました当日配付資料の一番最後のページをごらんください。

報告事項⑧と右肩に書いてある分で、夏休み子ども落語会を7月23日の14時から図書館の視聴覚室で行いたいと思っています。これは、佐世保かっちえて落語っ子ということで、今年の5月に林家正蔵さんたちに来ていただいた折にコミュニティセンターで佐世保かっちえて落語会で前座を務められたお子さんたちを図書館でもお呼びしています。活動の場が少しでもあったほうがいいんじゃないかということで図書館から声をかけたら、ぜひということで了解していただけましたので、小学校から高校生までの6人の子供たちに来ていただいて落語会をしたいと思っています。

申し込み等は不要ですし、無料ですので、皆さんにも来ていただきたいと思っていますし、知り合いの方にお声かけいただければ子供たちも励みになると思いますので、よろしくをお願いします。

以上です。

【西本教育長】

図書館からの報告が2件ありましたけれども、これについてなにかありますか。

【内海委員】

子ども落語会の件ですけど、実は海老原君は私の2級後輩で、最初から私も南高柏葉会で応援をさせていただいております。私も毎回、落語会に行くんですけども子供たちの前座がとってもすばらしいというか、小学校からやって中学校でというふうに成長していくんです。ずっとその姿を見るたびに、この落語会以外にもっと彼らを皆さん方に見ていただく機会があればいいなと思っていたところに、ちょうどこういう企画をされてとってもうれしいです。

それともう一つ、図書館についてですが、きのう長崎でユーミンのコンサートがございました。ユーミンが宇宙図書館というアルバムを出したんですね。どのような意味なのか、冒頭でユーミンがこう言ったんです。今から皆さん宇宙に出ましよう、その宇宙

への入口が実は図書館にあるんですと。図書館にはすごい知識、未来への材料がたくさんあります、だから図書館に入ると、宇宙の知識、世の中の知識が一気に広がっていくんです、さあ、皆さん旅立ちましょうと歌われるんですね。そういうユーマンのコンサートに行ってきた、図書館をそういう切り口でみんなにアピールするのはとてもいいなと思いました。

【西本教育長】

ありがとうございます。

【西本教育長】

学校の図書室も司書さんの力でアピールしていきますので。

【深町委員】

すごいですね。

【合田委員】

全然違いますね。

【西本教育長】

貸出冊数も増えていますし。

【内海委員】

貸出冊数がどんと伸びますもんね。

【合田委員】

壁面装飾とか本の紹介とかの色画用紙を学校が費用を出してくださらないところがまだあって、半数は図書ボランティアの方の手出しなんですよね。

【久田委員】

ボランティアの手出しはおかしいね。

【合田委員】

そこが申しわけないなと。「教頭先生に言ってみてください」と言うけど、それは支出できませんと言われると。先週もいっぱいご相談いただいて、心苦しくて。

【深町委員】

限りなくは無理だけど、ある程度のここまではっていうのはあっていいですよ。どんどんそれを使われてというのは困るけれども、ここら辺ぐらいまでは出せるというの

があつて。

【西本教育長】

それはどっちで言えばいいのかな。

【中原学校教育課長】

早速、校長研修会等で話をしたいと思います。

【合田委員】

お願いします。2,000円あれば折り紙も画用紙も1年分用意できると思うんですが。

【西本教育長】

物的支援もしてあげないと、やはりボランティアの方も大変だと思いますので、ちょっとご配慮をお願いしたいと思います。

【合田委員】

よろしくお願いします。

【西本教育長】

ほかにございますでしょうか。よろしゅうございますか。

【全委員】

はい。

その後、次回開催日程を決定の上、定例会を終了した。 ----- 了 -----